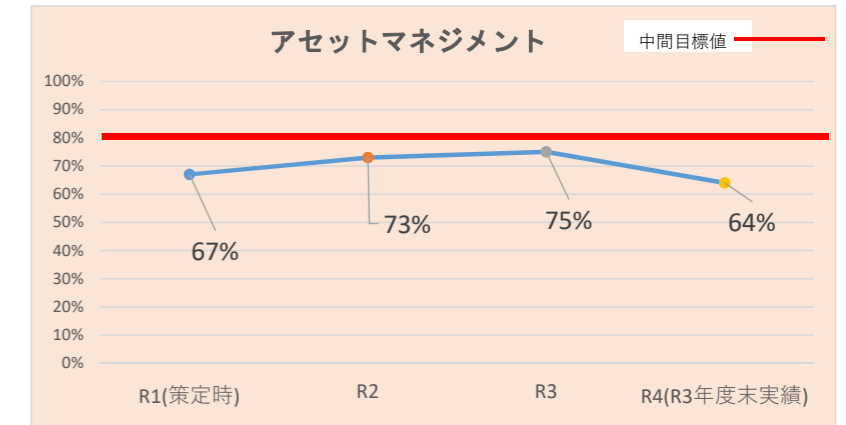
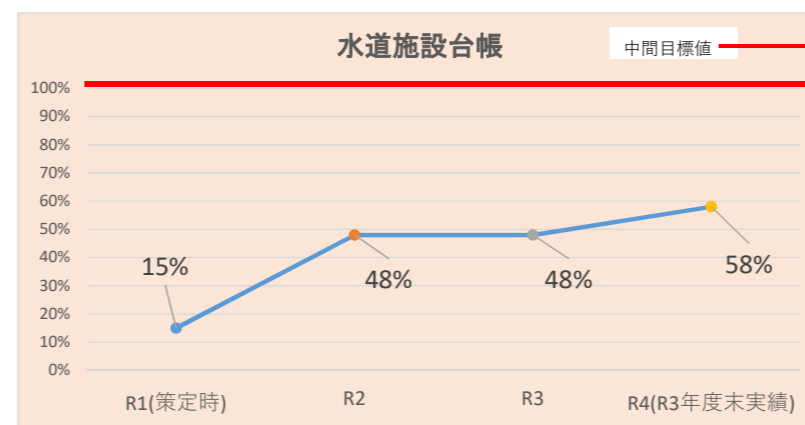
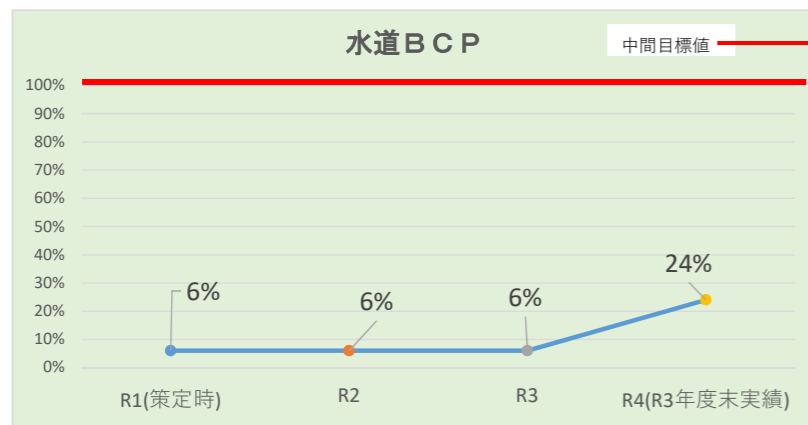
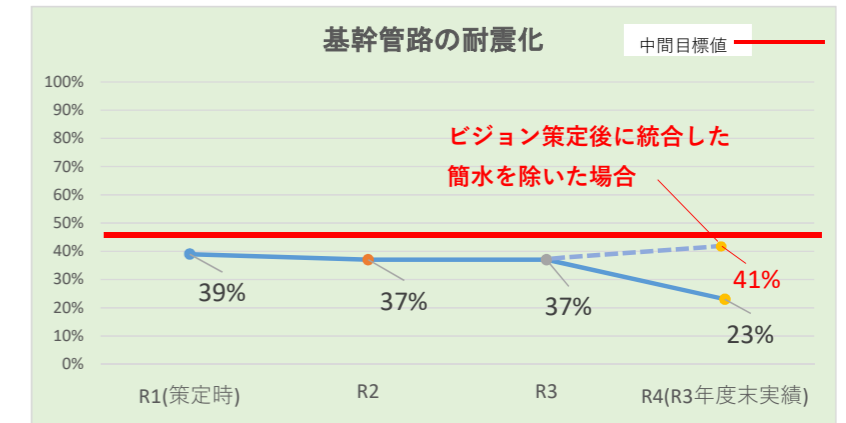
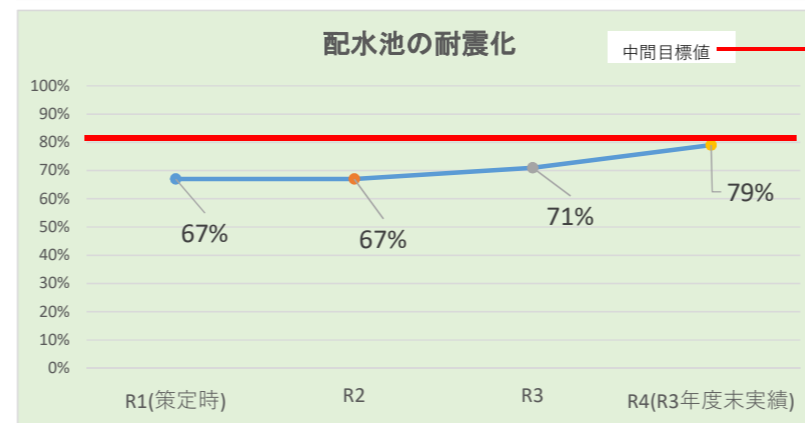
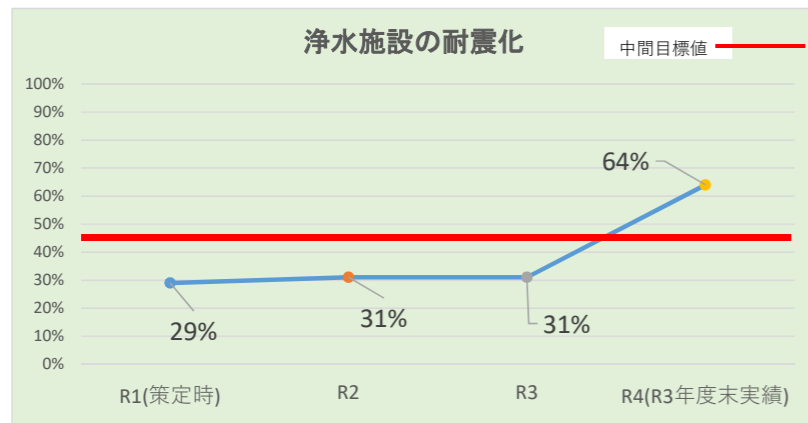
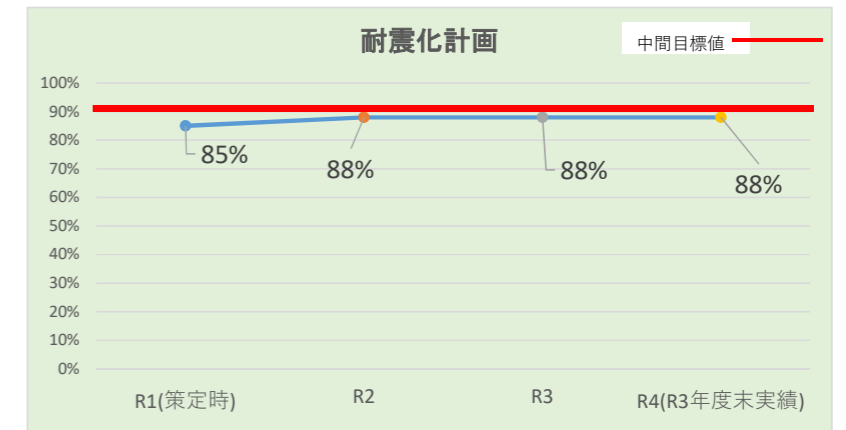
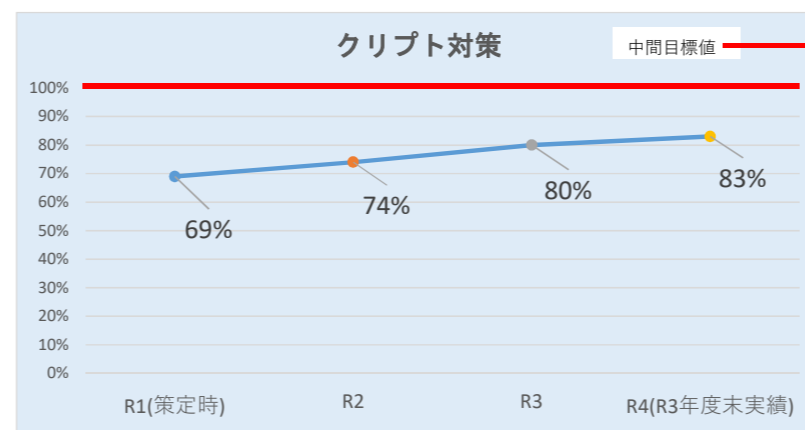
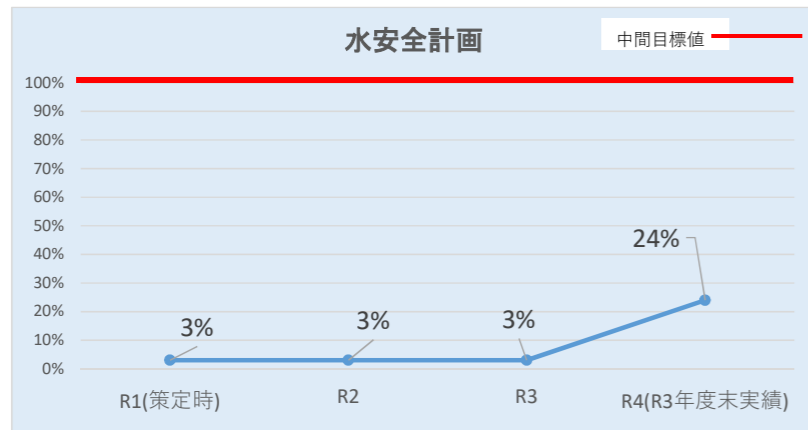


# 各重要施策達成状況

※年度については推進委員会確認年度を記載



## 水安全計画

- ・安芸圏域、中央東圏域を除く4つの圏域で1以上の市町村が計画を策定している。
- ・須崎圏域については、50%以上の策定率である。
- ・全体としては、昨年度確認時と比べ約8倍伸びている。

## 耐震化計画(各耐震化率等含む)

- ・中央東圏域、中央西圏域、幡多圏域では、全ての市町村で耐震化計画を策定している。
- ・浄水施設の耐震化については、中間目標の40%を超える64%となった。
- ・配水池の耐震化については、順調に伸びている。
- ・基幹管路の耐震化について、簡水統合により基幹管路の延長が延び、率が大幅に低下した。

## 水道施設台帳

- ・全ての市町村が整備済みとなっている圏域は、高知市圏域以外ではない。
- ・安芸圏域、中央東圏域、中央西圏域では、50%以上の策定率である。
- ・R4.9.30時点で97%となっている。

## クリプト対策

- ・高知市圏域を除く、全ての圏域で、2以上の市町村が対策を実施済みである。
- ・全体としては、順調に伸びている。

## 水道BCP

- ・須崎圏域では、まだ、どこの市町村も策定ができていない。
- ・全体としては、昨年度確認時と比べ約4倍伸びている。

## アセットマネジメント

- ・全ての市町村が整備済みとなっている圏域は、高知市圏域以外ではない。
- ・簡水統合により、簡水部分を含む3Cのアセットマネジメントができてない市町村があるため率が低下した。